

みんなで考える、 抗酸化からの一手

2026年

日時

10月31日(土)
15:20~16:10

会場

第5会場

国立京都国際会館 2F
Room B-1

座長

中澤 徹 先生 東北大学大学院 医学系研究科 眼科学分野 教授

近年、酸化ストレスは、加齢に伴う変化に加え、生活習慣病をはじめとする様々な疾患の発症・進行に深く関与することが注目されています。眼科領域においても、白内障、緑内障、加齢黄斑変性など多くの眼疾患との関連が報告されています¹⁾。

一方で、情報が溢れる現代において、抗酸化サプリメントや機能性表示食品については、十分なエビデンスが確立されているものと、そうでないものが混在しているのが実情です。日々の診療で患者さんからの相談が増える中、医療者には情報を整理し、科学的根拠に基づいてわかりやすく伝える姿勢が求められます。

本セミナーでは、眼組織の酸化ストレスに関する基礎的なエビデンスからサプリメントを含めた栄養・生活指導の実際まで、幅広く共有できればと考えております。

限られた時間ではありますが、明日からの診療において、患者さんへの説明や治療選択の一助となる実践的なヒントをお持ち帰りいただければ幸いです。

1) Böhm EW, et al: Redox Biol, 2023; 68: 102967.



講演
1

開業医の視点から、サプリメントの勧め方

谷藤 典子 先生 医療法人泰明会 谷藤眼科医院 院長



講演
2

酸化ストレスから考える白内障予防

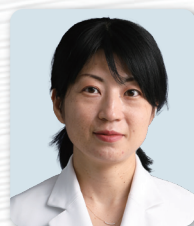
久保 江理 先生 金沢医科大学眼科 特任教授



講演
3

緑内障診療における抗酸化という一手
～基礎研究からサプリメント活用まで～

檜森 紀子 先生 東北大学大学院医工学研究科
生体再生医工学 視覚抗加齢医工学分野
准教授



みんなで考える、抗酸化からの一手

日時 2026年 **10月31日(土)** 15:20~16:10

会場 **第5会場** 国立京都国際会館 2F Room B-1

座長

中澤 徹 先生

東北大学大学院 医学系研究科 眼科学分野 教授

【略歴】

1995年 東北大学医学部 卒業
2002年 東北大学大学院医学系研究科外科学専攻
眼科学分野 修了
2002年 公立刈田病院 眼科長
2003年 東北大学医学部附属病院 眼科 助手
2003年 米国マサチューセッツ眼耳病院
リサーチレジデント

2006年 東北大学医学部附属病院 眼科 助手
2007年 東北大学病院 眼科 助教
2007年 東北大学病院 眼科 講師
2009年 東北大学大学院医学系研究科 視覚先端医療学寄附講座
准教授
2011年 東北大学大学院医学系研究科 神経・感覚器病態学講座
眼科学分野 教授



講演
1

開業医の視点から、サプリメントの勧め方

谷藤 典子 先生

医療法人泰明会 谷藤眼科医院 院長

【略歴】

1998年 岩手医科大学医学部卒業
1998年 岩手県立中央病院 研修医
2000年 京都府立医科大学眼科学教室 入局
2002年 ジョンスホプキンス大学ウィルマー眼科研究所
リサーチフェロー
2003年 シンシナティ大学眼科リサーチフェロー

2004年 京都第二赤十字病院
2009年 医療法人 泰明会 谷藤眼科医院 副院長
2016年 国立大学法人岩手大学 理学部 生命コース
客員教授
2024年 医療法人 泰明会 谷藤眼科医院 院長



講演
2

酸化ストレスから考える白内障予防

久保 江理 先生

金沢医科大学眼科 特任教授

【略歴】

1993年 福井医科大学卒業
1994年 福井医科大学眼科助手
1999年 米国ハーバード医科大学プリガムウイメンズ病院
白内障研究所

2001年 福井医科大学眼科講師(現 福井大学)
2009年 福井大学医学部眼科 准教授
2011年 6月～ 金沢医科大学眼科 特任教授
2025年 4月～ 日本白内障学会理事長



講演
3

**緑内障診療における抗酸化という一手
～基礎研究からサプリメント活用まで～**

檜森 紀子 先生

東北大学大学院医工学研究科
生体再生医工学 視覚抗加齢医工学分野 准教授

【略歴】

2004年 秋田大学医学部卒業
2009年 東北大学大学院医学系研究科外科学専攻
眼科学分野入学
2013年 東北大学大学院医学系研究科外科学専攻
眼科学分野卒業

2013年 東北大学病院 眼科 助教
2021年 東北大学大学院医工学研究科 生体再生医工学
視覚抗加齢医工学分野 准教授

